



2019～2020年度
滝川ロータリークラブ
会長 鈴木 英光

■ 例会日：毎週木曜 PM12:30より
■ 例会条：ホテル スエヒロ
■ 住 所：滝川市明神町2-2-16
■ 電 話：(0125)-22-3344
■ F A X：(0125)-24-2755
■ メール：info@rotary.gr.jp
■ WebSite：www.rotary.gr.jp

第3174回 例会報告 令和2年2月13日（木）

会長挨拶



毎週同じ挨拶から始まりますが、新型コロナウイルスが猛威を振るっており、拡大の傾向にあり心配に思っています。何となく恐怖が近づいてくるようで嫌な感じがしています。コンビニやドラッグストアでもマスクがなく、いつ入荷するのかわからないということで心配しております。数日前の朝は-2.6℃でした。ところが今日、車の外気温度計を見ますと+3.3℃でした。温度変化に体がついていけないような気がします。たぶんこのような体調の時にウイルスに感染しやすいのかもしれませんが、気を付けて頂きたいと思います。明日は皆さん待ちに待ったバレンタインデーということで心待ちにされていると思いますが、若い方々にはいろいろな物語ができる日だと思います。楽しんで頂きたいと思います。本日の例会は今年度のビックイベントになります「ダ・ヴィンチプロジェクト」についての経過報告と滝川美術協会会長の杉吉様に先頭に立っていただき下絵を描いていただきました。その壁画のプレゼンテーションを行って頂きたいと思います。宜しくお願いします。

幹事報告



砂川・美唄の各ロータリークラブより会報が届いております。後ほど各テーブルへ回しますをご覧ください。

ダ・ヴィンチプロジェクト下絵



墨絵師 杉吉貢先生

○滝川美術協会 事務局長

○誠文堂新光社 水墨画塾の誌上講師

■墨絵によるあらゆる手法で道内外で活躍

■滝川市民ミュージカル、市民劇の美術担当

■倉本聡脚本、演出の舞台【屋根】に使われる森の綴帳制作

■テレビ朝日 やすらぎの郷に放映された【小春の肖像】の作者

前回のプログラム [社会奉仕委員会担当例会]
- 「ダ・ヴィンチプロジェクト」の計画・実施
について -
【社会奉仕委員会担当例会】



滝川美術協会 事務局長
杉吉 貢 様

1992年7月に市内文京町シレニア跨線橋の交差点に擁壁画が完成しました。その壁画も経年経過とともに劣化が激しく現在では大変残念な姿になっていることから、本年度最大事業に掲げられた「ダ・ヴィンチプロジェクト」の現在までの経過と実施日程などが戎谷社会奉仕委員会委員長より説明されました。また、壁画に描かれる下絵を描いていただいた杉吉先生からは下絵に込められた風景の説明や思いをお伝えいただきました。

現在の壁画描きの制作日程は次の通りとなっております。

擁壁下絵描き…4月24日～4月28日

壁画描き制作…5月3日13時から市民の皆様

5月7日・21日、滝川RC移動例会にて壁画描き

※一般市民への募集は今後ご案内いたします。

＼(^o^)／ニコニコBOX報告（敬称略）

鈴木英光：ダ・ヴィンチプロジェクトの紹介をさせて頂き。皆様の協力をお願いします。

武田邦彦：孫の次女が学内成績により、慶応大学薬学部推薦入学を許可されて。

合計 15,000円

累計 993,700円

編集／クラブ会報委員会 発行日：令和2年02月14日

出席報告 2月13日

会員数	病欠	免除	出席	欠席	出席率
96名	1名	11名	59名	30名	66%

■ゲスト： 滝川美術協会事務局長 杉吉 貢 様

【今週の寄付】（敬称略）

◆米山： 西村恒則・西田浩二

◆財団： 西村恒則・清水計至・工藤信和・谷口正樹
佐々木弘彦・坂本和繁